

「新しい生活様式」を意識した 今こそ知りたいネット活用術

ネット通販とサイト選び

ステイホームが続く中、ネット通販が今まで以上に注目されています。ネット通販では、国内はもちろん、海外の事業者からも24時間いつでも買い物ができます。もはや「売っていないものはない」と言っても過言ではありません。しかし実店舗とは違い、売り手の顔や実際の商品が見えないため不安になることも。ネット通販は、私たちが情報を見て、買うか買わないかを決める仕組みです。安心して利用するためには、信用できるお店（通販サイト）を判断するための情報が必要です。初めて利用するお店や商品は、前もってネット上での利用者の評価を見るなど、判断材料を入手しましょう。事前のチェックポイントは、以下のとおりです。

【通販サイトのここをチェック】

- 事業者の住所・電話番号・メールアドレス等の連絡先（特に電話番号は必ず確認!）
- 返品可否や条件（通信販売には、クーリング・オフがありません!）
- 支払方法と商品引き渡し時期（前払い後、商品到着を待たされる契約は危険!）
- 支払総額（送料や手数料を含めるとかえって高くなる場合も!）

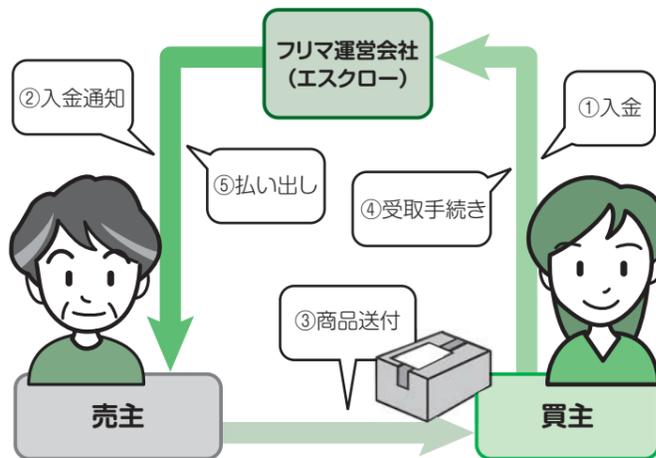
フリマの仕組み

「断捨離」「終活」「リユース」「シェア」などが流行し、ネット上のフリーマーケットサービス（以下フリマ）は若者から高齢者まで広がっています。スマホやタブレットの場合、アプリを入れて登録すると、商品の撮影から出品、相手とのやりとりまで簡単に始めることができます。手軽に不用品を売ったり、気に入った品を安く手に入れることができます。ただし見知らぬ人との個人間の売買は、代金や商品の受け渡しが心配かもしれません。仲介するフリマアプリ運営会社がエスクロー*を採用していると、商品が発送されなかった場合に返金してもらえたり、補償されることがあります。配送業者のみが個人情報取得することで、匿名でも取引ができます。ただし、商品と写真、説明文、イメージが違い、トラブルになるケースも

多々あります。商品に納得できない場合は、受取手続きをしないようにしましょう。個人間取引はリスクを伴う取引であることを認識し、利用規約を守って利用しましょう。

*エスクローとは、売主と買主の間に運営会社を介在する支払い方法

エスクローの仕組み（フリマ）



【フリマを利用するときの注意点】

- 売るときは、フリマ運営会社の出品禁止品を必ずチェックしましょう。
- 買うときは、商品を確認してから受取手続き（出品者の評価）をしましょう。

キャッシュレス決済の利用

キャッシュレス決済には、クレジットカード、即時払いのデビットカード、電子マネー・プリペイドカード（プリカ）、オンライン振込、スマホ決済など色々あります。スマホ決済は、決済アプリにカードや口座情報を登録してチャージすると、決済が可能になります。ネット通販やフリマでも、キャッシュレス決済が主流です。

キャッシュレス決済の利用時は、非対面での使用が多く、なりすましの被害にあう可能性があります。パスワードや決済情報はきちんと管理し、購入履歴は必ず確認しましょう。覚えのない請求があれば、すぐに決済会社に相談しましょう。不正使用は、補償される場合があります。スマホ決済は、スマホを紛失すると決済以外の情報も抜き取られることがあるので要注意です。

SNSの活用方法

SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）は、ネット上でメッセージや写真などを投稿して、友人や知らない誰かと繋がって交流することを目的としたサービスの総称です。登録や利用は基本的に無料です。双方向で情報交流ができるので、同じ興味を持つ人と繋がる楽しさを満喫できます。最近の情報や流行の主な発信源はSNSです。LINE、Twitter、Facebook、Instagram、YouTubeなどが有名です。

SNSの特徴は、誰もが不特定多数の人に向けて情報を発信していることです。そのため、発信したものを見る人がどう感じるか想像する力が必要です。発信に慣れないうちは、個人の特定がされない、ポジティブな内容に留めておきましょう。

また、自ら発信をしなくても、情報収集にSNSを利用することもできます。SNS上の情報は拡散しやすく、匿名でも発信できるので、嘘やデマ、フェイクニュースも多数存在します。全てを鵜呑みにするのは危険です。探したい情報の参考程度に留めた方がよい場合もあります。

ネット広告の仕組みを知ってトラブル回避

ネットを利用していると、いたるところで広告を目にします。しかしネットの広告は、検索履歴等に合わせた表示されるため、人によって広告の内容が異なります。ニュース記事に交じって小さく「PR」とついているものも広告です。

その中で、「痩せる」「筋肉が付く」「シミが取れる」といった、コンプレックスの改善をうたう広告には少し注

生活を豊かにするwebサイト・アプリ活用術

上手に利用すると、生活がより豊かに便利なものになるかもしれません。

検索

知りたいこと、調べたいことのキーワードを検索窓に入力すると、説明が出てきます。最近は音声入力でも検索できます。

レシピ

毎日の献立からパーティーメニューまで、レシピを見ながら料理が簡単に作れます。食材を入力するだけでお勧めメニューが出てきます。

まとめ

ネットを利用すると、情報収集や便利なサービス、人との繋がりが広がっていきます。その一方で、ネット関係の消費者被害に巻き込まれるリスクが高まります。



意が必要です。実店舗では気恥ずかしくて買にくい、ある期間は継続しないと効果が出にくい健康食品や化粧品は、ネット通販では売れ筋の商品です。

しかし「お試しと思ったら定期購入が条件だった」「身体に合わないのに途中解約できない」といったトラブルが多数発生しています。購入時は宣伝文句だけではなく、契約条件を十分に確認しましょう。

経路案内

出発地と到着地を入力すると、電車やバス、飛行機などの乗り換えルートや時刻表、運賃がわかります。

コミュニケーション

ビデオ通話機能を使って、離れて暮らす家族や友人と同じ画面に集合し、みんなでお互いの顔を見ながら話すことができます。リモート帰省やオンライン講座など人気です。

サービスの仕組みを理解し、注意点に気をつけながら「新しい生活様式」が求められる今、ネットを上手に活用してはどうか。

